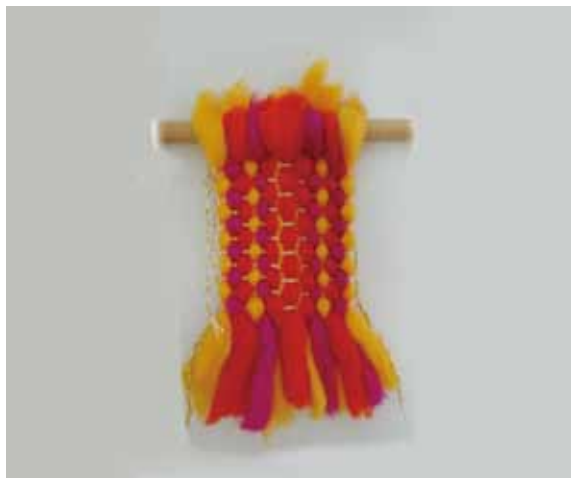


クローバー ミニ織りで織る ちいさなタペストリー(2)

<作り方> 【使い方説明書も一緒にご覧ください】

この作品は、織り上がってから縦横方向を変えています。
完成写真でたて糸に見えるパフウールはよこ糸として織っています。



デザイン／曾田よう子

<用具>

クローバー ミニ織り
カットワークはさみ
フェルトパンチャー<1本針>
※スピードゴム通しクリップ式があると便利です。

<材料>

たて糸:
クローバー 咲きおり用たて糸
A クリーム
B マスタード

よこ糸:
クローバー パフウール
C サナイエロー
D フェーシャピンク
E パートオレンジ

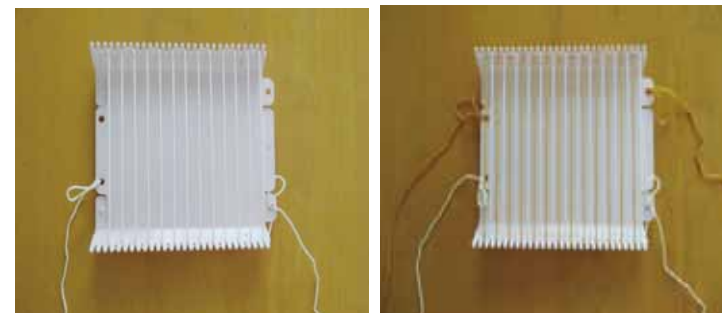
クローバー 咲きおり用たて糸
F クリーム (Aと同じ)

タペストリー・バー

①たて糸 A を、溝ひとつ飛ばしに、織り機に 13 本かけます。両方の糸端は後で三つ編みにするので、30cm ほど取っておきます。

②たて糸 B を空いた溝に 13 本かけます。同じく糸端を 30cm ほど残します。

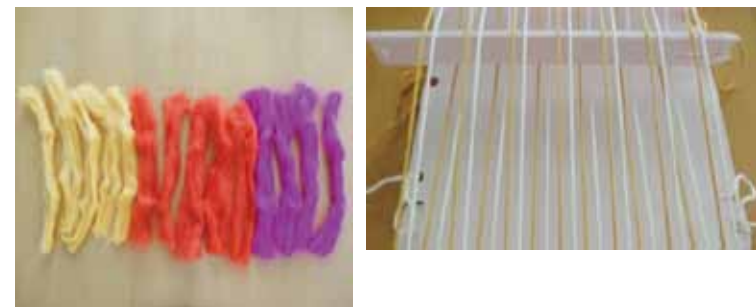
③まず、よこ糸 F で平織り 3 段織ります。糸端は 30cm ほど残します。



④パフウールを裂きます。
C と E は 5 本、D は 4 本に裂きます。

⑤パフウールを織っていきます。
組織図をご参照ください。

4~9 段目…たて糸 2 本ずつ、すくって織る。
10 段目…たて糸 1 本ずつ、すくって織る。
11 段目…たて糸 2 本ずつ、すくって織る。
12 段目…たて糸 1 本ずつ、すくって織る。
13~18 段目は…たて糸 2 本ずつ、すくって織る。



10 段目と 12 段目は、C のうちの 1 本をさらに半分に裂いて使います。
パフウールは左右両側均等に出しっぱなしにします。

※シャトルの代わりに、「スピードゴム通しクリップ式」を使うと便利です。

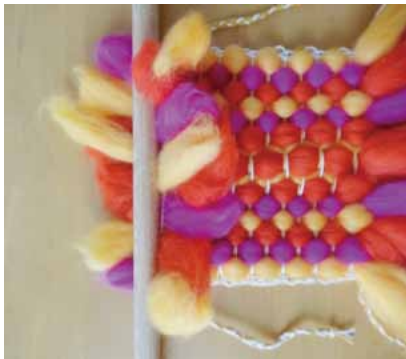
【組織図】

⑥最後の3段をよこ糸Fで織ります。
糸端は30cmほど残します。

⑦織り機からはずします。

⑧たて糸A、B、よこ糸Fの糸端を束ねて三つ編みします。
(3本ないところは糸を足して、三つ編みにします。)

⑨出しっぱなしにしたパフウールの片側を上下に開き
タペストリーバー（丸棒）をはさみます。



⑩パフウールをフェルトパンチャーで刺してとじて完成です。

